

座間市教育委員会 4月定例会会議録

- 1 開会日時 令和4年4月13日(水) 午前9時30分
- 2 場 所 座間市役所5階教育委員会室
- 3 出席委員 教育長 木島 弘  
 教育長職務代理者 小井田 由美子 委員 馬場 悠男  
 委員 鈴木 義範 委員 北村 美奈子
- 4 出席職員 教育部長 安藤 誠 教育総務課長 高木 力  
 学校教育課長 野澤 慎 保健給食担当課長 東 真  
 教育指導課長 宮崎 広孝 生涯学習課長 吉野 芳絵  
 図書館長 飯田 京子 教育研究所長 石田 正行
- 5 書 記 佐藤 雄一 中坪 祐貴

6 案 件

No.	議案番号	議 案 事 項 名	提案説明者	結果
1	17	座間市教育委員会職員の人事について	教育部長	承認
2	18	座間市教育委員会職員の人事について	教育部長	承認

No.	報告番号	報 告 事 項 名	報告者	結果
1	5	県費負担教職員の任用について	学校教育課長	—

木島教育長 それでは、ただいまより4月定例教育委員会を開会いたします。  
 お諮りします。会期は今日一日でよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

木島教育長 それでは、会期は4月13日今日一日といたします。

次に、教育委員会会議規則第21条第2項の規定により、会議録署名委員に小井田委員と馬場委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

続きまして、教育長報告に移ります。前回の定例会からの経過を報告いたします。

## <教育長報告>

木島教育長 3月25日(金) 定例教育委員会、教育長、教育長職務代理者、馬場委員、鈴木委員、北村委員出席です。

3月27日(日)、国際親善大使2期生修了式に私が出席しました。当日は18名の親善大使が式に出席し、皆さん一言ずつ挨拶をしてくださいました。そのうち一人の大使の挨拶内容を、ここで紹介させていただきます。「この3年間、コロナ禍という状況の中での活動となり、ホームステイに行けなかったり、活動自体も制限されることがあり、正直、コロナウイルスを恨むこともありましたが、それ以上にたくさんの方のことを身に付けられたと思います。英語についてだけでなく、人に話しかける勇気や、コミュニケーション能力を身に付けました。国際親善大使としての活動は終わりますが、身に付けたことを生かし、これからも様々なことに挑戦していきたいと思います。この3年間、とても楽しかったです。」という挨拶でした。式に出席し、この3年間の国際親善大使の成長の様子をうかがうことができました。残念ながら、ホームステイという形でアメリカに行くことはできませんでしたが、良い研修ができたのかなと思っています。それをサポートしていただいたのが、教育指導課でした。課長をはじめ、指導主事の皆さんには御協力をいただきまして、ありがとうございました。

続きまして、3月28日(月) 交通安全グッズ寄贈式(座間地区青少年交通安全連絡協議会)、教育長出席です。

3月30日(水)『スカイグリーンパーク』開園式、教育長出席です。このスカイグリーンパークは、市民体育館と市消防本部の間に整備された公園です。素敵な公園になりましたので、ぜひ一度足を運んでいただきたいと思います。

3月31日(木) 辞令交付式、教育長出席です。

3月31日(木) 教職員退職等辞令交付式、教育長、教育長職務代理者、馬場委員、鈴木委員、北村委員出席です。

4月1日(金) 教職員辞令交付式、教育長、教育長職務代理者、馬場委員、鈴木委員、北村委員出席です。

4月1日(金) 教育委員会事務局職員辞令交付式、教育長、教育長職務代理者、馬場委員、鈴木委員、北村委員出席です。

4月3日(日) 春季学童軟式野球大会開会式、教育長出席です。

4月4日(月) 初任者研修会、教育長講話をいたしました。

4月8日(金) 定例校長会議、教育長出席です。

4月12日(火) 定例教頭会議、教育長出席です。

以上です。ただいまの経過報告について、御質問等ございますか。

木島教育長 御質問等もないようですので、以上で経過報告を終わります。

次に、本日の案件に移りますが、まずは非公開とする案件についてお諮りします。  
2ページの議事運営要領を御覧ください。本日の案件は全て人事に関する案件ですので非公開にしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

木島教育長 御異議なしと認め、本日の案件は全て非公開といたします。

(議案第17号「座間市教育委員会職員の人事について」から報告第5号「県費負担教職員の任用について」まで非公開)

木島教育長 本日の案件は以上です。

その他、委員会の中で取り上げたいことはございますか。

木島教育長 よろしいでしょうか。

それでは私から、村上ミキ氏御遺族からの寄附金の活用について、御報告をさせていただきます。資料等も用意していただきました。教育研究所の浅野教育史編集員に入室をお願いいたします。

(教育研究所 浅野教育史編集員 入室)

木島教育長 よろしく願いいたします。

それでは、説明をお願いいたします。

浅野編集員 村上ミキ氏遺族からの寄附金の活用について、御報告申し上げます。

本件は、別紙「ピアノの由来」にあるように、去る平成27年8月23日に、村上ミキ氏の御遺族であるD o i R o b i nさん一家が所縁の本市に訪れ、その際のハーモニーホールでの対応に感謝して寄附をいただき、これを活用した成果の報告です。

村上ミキ氏は、既に「郷土の先人に学ぶ」の中で触れられているように、大正年間にアメリカに渡り、ユタ州ソルトレーク市で夫君と共にホテル経営を行い成功した立志伝中の人ですが、昭和26年6月に日本に里帰りし、生まれ育った当時の座間町の状況を見て、1,000ドルの寄附を当時の町当局に申し出、以後、学校に図書を寄贈されるなど、昭和30年まで教育文化の振興に一方ならぬ御援助をなされた方ですが、それから64年後に、お孫さんにあたるD o i R o b i nさん一家が本市を訪

れたこととなります。

この寄附は祖母の故事にちなんでのことですが、村上ミキさんが栗原に所縁が深いということや、グランドピアノ購入に関わる費用の寄附などに鑑み、栗原小学校に現存するピアノについて、同校の皆さんや来校者などの方々にこの業績を永くお伝えするべく、別紙「ピアノの由来」文章を案内板に使わせていただき、また、ベルトパーテーションをピアノの周辺に設置して保護をするという形で、D o i R o b i nさんからの寄附の活用を図りました。

なお、最後となりましたが、この度の案内板などの設置に当たり深い御理解をいただき、御協力をいただいた、栗原小学校の柏木直樹校長先生、教頭の能條友子先生に厚く御礼申し上げます。

次のページに写真を載せております。グランドピアノの周りにパーテーションを設置しているほか、馬場委員から頂いた文章にルビを振り、案内板として設置しています。

御報告としては以上です。

木島教育長 馬場委員から何かございますか。

馬場委員 寄附金をこのような形で活用していただき、村上ミキさんの温かい心を数十年ぶりに皆が改めて認識することができるというのは、本当にありがたいことだと思います。浅野さん、本当にありがとうございました。

木島教育長 案内板の「ピアノの由来」というのは、最初に浅野先生に案を作っていただき、馬場先生に内容を見ていただいて、子どもたちにも分かりやすいようにという形で文書作成して下さって、「令和4年2月15日 関係者一同」という形でまとめさせていただきました。浅野さんにお聞きしますと、この文章の部分は取り外しができるということですので、新たに何か言葉を入れたりする必要が出たときには、差し替えることが可能だとお伺いしております。

教育委員の皆様には、学校訪問等の折にぜひお立ち寄りいただいて、見ていただきたいと思います。

それから、何らかの形で連絡が取れないかということで、浅野さんが引き続き連絡をしてくださっているということですので、そのことについて少しお話ししていただいでよろしいですか。

浅野編集員 それでは補足させていただきます。このR o b i nさん御一家の知人の方の携帯電話に、ここ2か月の間に何回か電話しているのですが、留守番電話という状態です。

今のところはそういった状況ですので、もし今後連絡が取れましたときには、委員の皆様へ改めて御報告いたします。以上です。

木島教育長 ありがとうございます。

浅野先生のお力がなければ、ここまでできなかったと思っております。大変感謝しております、ありがとうございました。

浅野編集員 ありがとうございました。

(教育研究所 浅野教育史編集員 退室)

木島教育長 それでは、次回の定例会は令和4年5月11日(水)午前9時30分から教育委員会室で開催します。

以上で4月定例教育委員会を閉じさせていただきます。

(午前9時50分開会)